

特集、6年生を送る会！



心に染みた 6年生を送る会！

* 言葉は要らない！ 写真で綴ってみましょう！

会場には、6年生への
お祝いメッセージが！



さすがは6年生。年よの
貫禄ですね！



合奏の音色が心に響いた
ことごとしょー！



手袋のつしプレゼントを
貰って本当に嬉しそう！



6年生からも、お礼の出し
物メッセージが！



沢山の想い出を胸に、未来
に向かい歩き出します！

感謝(心)のやり取り！

一昔前、隣近所は、共同体的な繋がりが密でした。野菜が採れたといったは、お裾分けがあり、旅行に行ったといったは、お土産が届いたものです。私事で申し訳ありませんが、母の世代はそうで、今でもそんな光景を時々見ることがあります。しかし、自分の世代はというと、よほどのことが無い限り、そのようなやり取りは皆無。自分もその渦中にいるので大きな事は言えませんが、なんだか残念な気さえします。

しかし、学校と地域の関係を見てみると、まんざらそうでもないのです。と言うより、嬉しい繋がりが残っています。「日頃の感謝の気持ちを伝える」ために手作りプレゼントを届ける活動を行ったことについては、第50号でお伝えしていました。その後、会う方、会う方から「嬉しかったですよ」「大事に飾っていますよ」等々、感謝の言葉を戴きました。中には、嬉しかったとわざわざお電話をいただいた事も…。「ああっ、この西部地区には、子ども達と地域の皆様に、感謝のやり取りが残っているんだ！」と温かな気持ちで一杯になりました。

これからも、どうぞ宜しくお願い致します！



